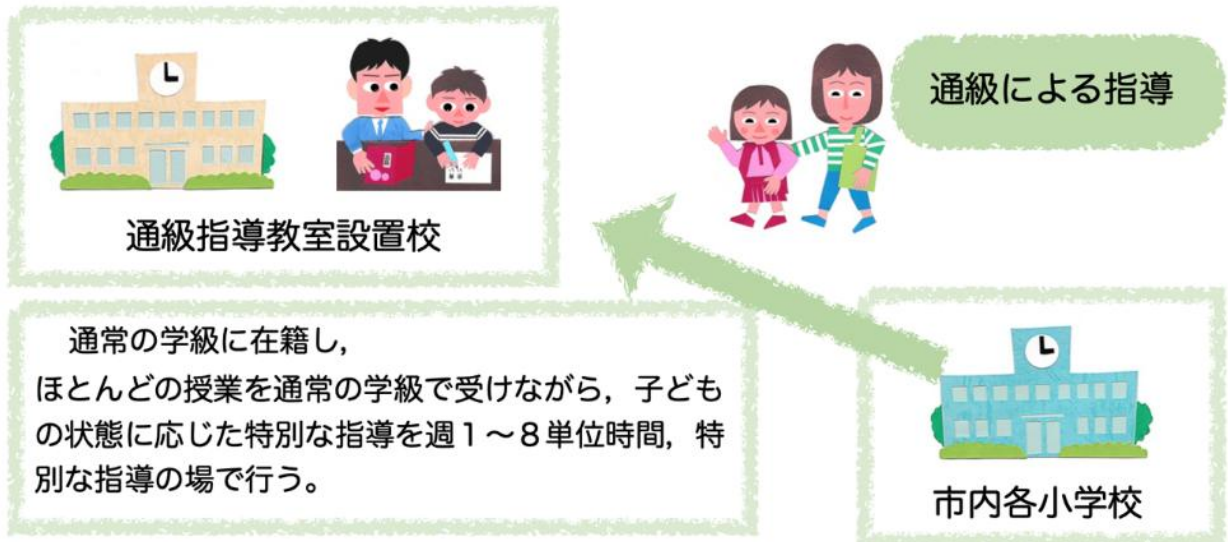


# そだちところの教室 Q&A

## Q1, そだちところの教室ってなに？

私たちの「通級指導教室」は、ほとんどの授業を通常の学級で受けながら、子ども状態に応じた特別な指導を週1回程度行う教室です。特に、発達や情緒に課題を持つ子どもたちが、本来持っている力を学級で発揮できるよう支援する教室で、所沢市には並木小と泉小に設置されています。



- ・一人ひとりの教育的ニーズに応じて弾力的に教育の場を用意
- ・通常の学級に在籍する児童生徒の教育機会を保障する特別措置

## Q2, どんな子が通っているの？

フローでの通級により指導を想定している児童は次のような子どもたちです。

- 注意の集中ができない。ちょっとしたきっかけで注意をそがれやすい。
- 頑張っているのに字の形が整えにくい。
- 体や手の動作がなめらかにいかない。落し物が多い。整理整頓が極端に苦手。
- 相手のことばや表情で、相手の気持ちや考えを読み取ることが難しい。場や雰囲気や状況に合わせて、ふるまうことが難しい。
- 座っているべきときに、席を離れてしまう。何かにかりたてられるように、活動してしまう。
- 家では話せるのに、学校では緊張してしまって話せない。

Q3, どんな指導をしていますか？




目や耳、指などを上手に活用する学習

集中して課題に取り組む学習

コミュニケーションスキルの学習

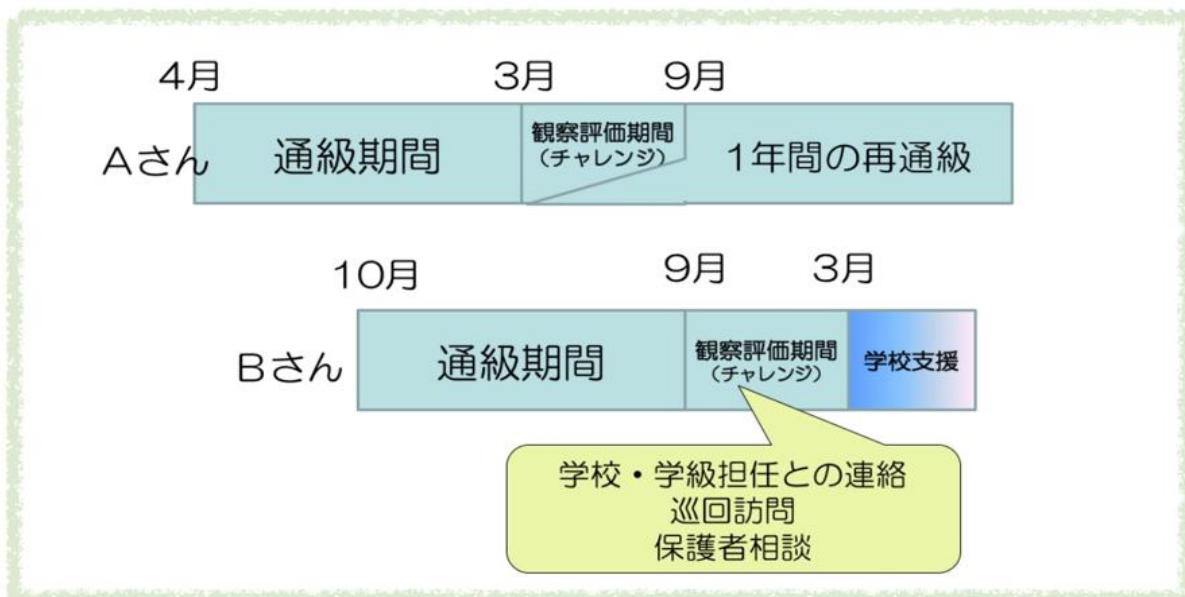
体を上手に使う学習

個別指導が原則ですが、必要に応じてグループ指導を行います



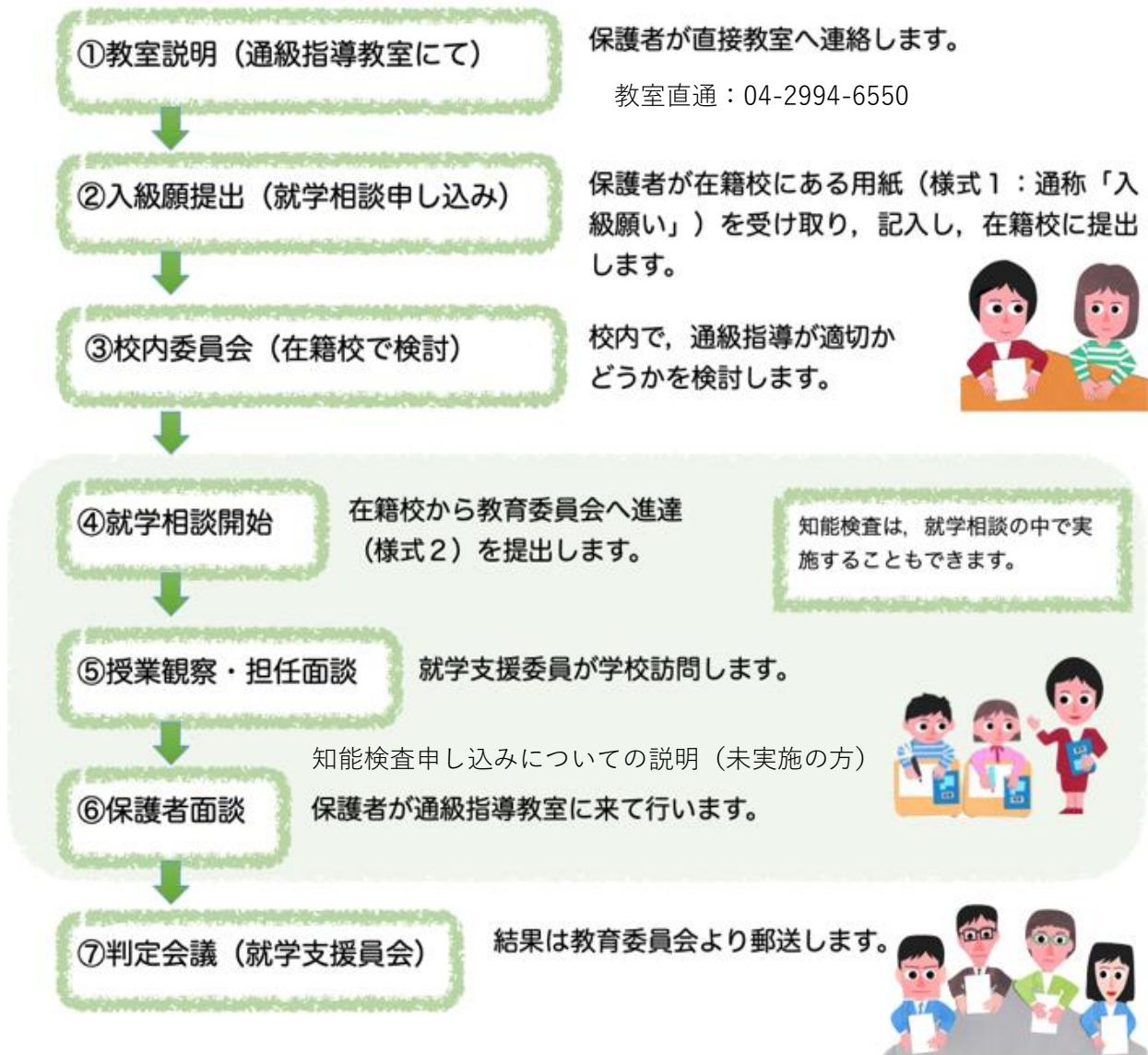
Q4, 一度通ったら卒業まで通うのですか？

指導期間は原則1年間です。



通級開始時期は4月と10月の2回です。いずれも1年間の通級指導の後、半年間の観察評価期間（通級担当者が在籍校での児童・生徒の様子を見守る期間）を設け、退級か否かを検討します。

Q5, 通級指導開始までの流れは？



Q6, 通級に通える子の基準はありますか？

「通常の学級での学習に概ね参加でき、一部特別な指導を必要とする程度のもの（文部科学省）」です。そのため、不登校や相談室登校の状態では通級できません。また、所沢市のそだちところの教室では、さらに5つの基準を設けています。

- ・通常学級に在籍し医療機関との連携が取れている
- ・全般的な知的発達の遅れがない（IQ80以上）
- ・保護者、学校（学級担任）と連携が取れる
- ・保護者が児童の送迎を行うことができる
- ・反社会的な非行問題行動がない

Q7, 通級の時間割は？

保護者の希望, 通級の時間割を調整して, 在籍校が編成します。

90分(45分2コマ分)の指導を行っています。お子さんの通級時間によっては, 学級の授業や帰りの回などが欠けることもあります。遅刻, 早退の扱いにはなりません。

	月	火	水	木	金	
1 8:45	①	教室会議 事例検討 就学相談 教室見学	①	巡回指導	①	
2 10:15						
3 11:00	②		②		②	
4 12:30						
-----						
5 13:30	③	③	③	③	③	
6 15:00	1 単位時間 (45分) を 2 コマ連続させて設定					
7 15:20			④	④	④	④
8 16:50						

Q8, どんな施設？（並木小）

個別の指導室が3部屋と、運動ができるお部屋（プレイルーム）があります。

